



世界中の試験室では、安全性がこれまで以上に重要視されています。事故は、怪我や高価な医療費・修理費、および著しい試験機休止時間をもたらす可能性があります。しかしながら、安全性の向上は、試験処理能力の低下につながります。

インストロンの最新型の6800シリーズは、試験処理能力に負担をかけることなく、オペレーターや試験機および試験片を保護するために、これまで以上に安全レベルへ向上させた設計となっています。この6800シリーズは、前世代のインストロン試験機に搭載していた機能をベースに、安全性強化のための、新しい機能を追加しました。

オペレータの安全性



オペレータ保護

6800シリーズは、インストロンの特許出願中のオペレータ保護機能が組み込まれています。このスマートな機能は試験設定から試験完了までの間システムステータスを制御することにより、装置とオペレータの安全を保ちます。



インジケータによる試験状態表示

6800シリーズは、常にシステムのステータスを視覚的に分かりやすく表示します。ユーザーは、システムが安全なセットアップモードにあることを容易に理解でき、これらの安全リミットが取り外されると、試験空間から離れてよいことを明確に通知します。



仮想インターロック

インストロンの特許出願中の技術により、試験機のクロスヘッドが意図しない動きをしないように設定がすることができます。



スマートクローズエアキット

空気圧式グリップによる指挟み込みの危険性は、試験のセットアップ段階において、より低いグリップの作動圧と制限された速度によって軽減されます。試験開始時に自動的に高圧力がかかります。



非常停止

オペレーターが非常時に装置を迅速に停止しやすいよう配置されています。荷重が解放され、スマートクローズエアキットが装備されている場合は空気圧式グリップが開きます。



試験機および試験片保護



衝突緩和

リターン時やジョグボタン作動中に荷重が検出された場合、クロスヘッドを停止させ、装置の破損や繊細な試験片が壊れるのを防ぎます。



自動ロードセル検出

6800シリーズは、試験機のロードセルが外れていると、試験を開始できないようになっています。



ロードセル過負荷防止

6800シリーズは、ロードセルが最大容量に達すると自動的に止まり、ロードセルやシステム、治具のダメージを防止します。



試験手順

試験指示は独自のテキストに編集することができます。



試験片保護

クロスヘッドの微調整を自動的に行い、貴重な試験片を破損から守ることで、不要な荷重が試験片に加わらないようにします。



デュアルレベルリミットスイッチ

オペレーター、機器、および試験治具を保護するために、クロスヘッドの移動を制限します。ファーストレベルリミットは、通常の状態でもクロスヘッドを停止します。セカンドレベルリミットは、壊滅的な破損の可能性の低いイベントでクロスヘッドを停止させます。



荷重、延長、変換器のソフトウェア範囲

制限点に達した場合にクロスヘッドが確実に停止またはアンロードするように、荷重や延長などに制限を設定します。リミットは、試験機やトランスデューサーの破損を防ぐことができます。

www.instron.com



ワールドワイド本社
825 University Ave, Norwood, MA 02062-2643 USA
電話: +1 800 564 8378 または +1 781 575 5000

ヨーロッパ本社
Coronation Road, High Wycombe,
Bucks HP12 3SY, UK
電話: +44 1494 464646

インストロンジャパンカンパニーリミテッド
〒216-0006 神奈川県川崎市宮前区宮前平1-8-9
電話: 044-853-8520 (内) FAX: 044-861-0411
メール: shikenki@instron.com